

- みんなの富士山 富士塚
- 農耕神事
- 防災SOS構想
- 年頭祈願
- 初詣
- 神道交流会
- 各種SNSのご紹介
- 2025年 年間行事

不二阿祖山太神宮
崇敬奉賛会
会報

結 中



世界平和祈願

恒例 神事・祭祀の写真



1月1日 元旦祭



1月 初詣 / 新年祭



2月 立春大祭



3月 雛祭り流し雛奉告祭



5月 お田植え祭



6月 天地四方拝



7月 周年大祭・蛭復活奉告祭



8月 世界恒久平和祈念供養祭



9月 収穫祭



11月 世界鎮火祭



11月 新嘗祭



12月 大宝開良霊祭

※ 宗門宗派はございません。どなたでも参加できる神事でございます。

◆ 通年 神事・祭祀・各種供養祭

- 地鎮祭 / 木伐採感謝修復祭
- 池・井戸・沼・田んぼ・浄化槽埋設感謝修復祭
- 祖霊祭祀 / 万霊供養(救霊)祭

◆ 人生儀礼

- 初宮詣奉告祭(お宮参り)
- 七五三詣奉告祭 / 神前結婚式
- 神葬祭



七五三詣奉告祭



地鎮祭



神前結婚式

不二阿祖山太神宮

【鎮座地】山梨県富士吉田市大明見山ノ神戸3510
 【ナビ専用住所】〒403-0003 山梨県富士吉田市大明見3537
 【連絡先】不二阿祖山太神宮 元宮社務所
 TEL : 0555-24-3609 FAX : 0555-25-6023



HP



LINE



Instagram

みんなの富士山 富士塚



新型コロナウイルス感染拡大が始まった二〇二〇年に、富士山・東京発世界平和プロジェクトが立ち上がりました。いろいろな団体が入っておりますが、みんなのFUJIAN地球フェスタWAのプログラムのひとつに「親子稲作体験」がございます。その祭事を担当しているのが、不二阿祖山太神宮(富士山太神宮)です。

不二阿祖山太神宮は、富士山信仰、田の神信仰の復活をさせていたどくと共に、神と共に生きる生き方、日本の伝統的な生き方をお伝えしております。

また、太神宮の境内(いこいの広場)に、「みんなの富士山富士塚」が建設されておりますが、全国に富士塚が約四千ヶ所残っており、古来から阿祖山太神宮が富士山の鬼門に鎮座し、富士山信仰と、田の神信仰の中心地であったという歴史ロマンの残る地でもありますので、この地に建設されております。

そして、不二阿祖山太神宮では、世界平和実現へ向け、全世界に神社を造るプロジェクトを進めているため、WJO(世界神社機関)を設立させていただいております。WJOのシンボルとしても、不二阿祖山太神宮の境内に富士塚が建設されております。

世界中の人々の手で積み上げる富士塚

日本各地には、「おらが富士」といわれるふるさと富士が三百九十余座あります。富士山から遠く離れたところに住んでいても、富士山に似た山を〇〇富士と名付け、おらが富士としています。世界に渡った日本人も同様に、その地の山に〇〇富士と名付けています。また、海外の方にとっても、日本の象徴のような、誰もが知っている山。そのような、おらが富士のネットワークを結んでいるのが、「みんなの富士山学会」です。不二阿祖山太神宮の大宮司は、みんなの富士山学会三代目の会長でもあります。

みんなの富士山学会が結んでいるネットワークは、富士山に似た山という形だけではありません。

見ていて自然と手を合わせたくなる壮大さは、古来の人々から信仰の対象とされてきました。みんなの富士山学会が結んでいるものは、そこです。

富士山にお座す神様は、「山の神」で、山から田んぼに降りてくると「田の神」となり、収穫まで「かかし」のように田んぼに立たれて稲を守っています。昔の人は、畦の祭壇の上にお神輿を置いて、田の神に感謝の祈りを捧げました。これが、日本のお祭りの始まりです。富士山は、古来の人から現代に引き継がれる信仰の対象の山なのです。世界の国々にも、その国の農耕の神様に對し、祈ったり

富士山・東京発世界平和プロジェクト (図)



みんなの手で積み上げられた富士塚

踊ったりと、日本と似た伝統文化があります。

ところが現代は、このような伝統文化が失われつつあります。目には見えないけれど、自然を神として手を合わせて、先祖を大切にして、地域の人々が協力しあって共に生きてきた時代。そのような時代が戻ってきますように…。

そのような願いをもった人たちの手で溶岩は一つ一つ積み上げられました。なかには、おらがふるさと富士の石を、許可を得て持参して、こちらに積み上げている方もいらっしゃいます。

日本と世界に、山の神、田の神、農耕の神を大切にする伝統文化の復活が、心の豊かさを育むことにつながり、世界の平和につながるのではないのでしょうか。その象徴が、このみんなの手で積み上げた富士塚です。

地域のたくさんの方にもご協力いただきまして、実際の富士山の五百分の一の縮尺で、リアルな富士塚が造られています。

春分、夏至、秋分、冬至の正午には、太陽の光が直線的に富士塚内部に注がれるように、厳密な計算の上、何度も試行錯誤を重ねて造られています。もしその日に訪れたなら、麓にある穴から富士山内部をのぞいてみてください。神秘的な富士山のエネルギーを感じられるかもしれません。

2024年5月19日 お田植え祭



お田植え祭は、田の神様、自然界の神々様に感謝を捧げる農耕神事で、天地と稲を結ぶ結婚式でございます。

2024年9月22日 収穫祭



自然界の神々様の恩恵を受け、稲穂がたわわに実り、収穫の日を迎えることができた喜びと、限りない感謝をお捧げさせていただく神事でございます。

2024年3月13日 御鋤祭



春の農耕神事に先立ちまして、田の神様に感謝を捧げる神事でございます。

2024年4月14日 全国稲苗奉奠・お田植え祭



お田植え祭に先立ちまして、お田植え予定のマコモと稲苗を御神前にお供えさせていただきます。

2024年4月21日 水引き・四股踏み神事



四股踏みは、土地の悪いもの(醜)を抑えて五穀豊穡を祈る、昔ながらの農耕神事で、地を固め、噴火や地震を抑える意味合いもございます。

農耕神事

不二阿祖山太神宮の不二国際御神田は、日本と世界五色人類に開かれた世界のみんなの田んぼです。日本と世界から心ある方々が富士山の麓に集い、稲作や祭事を通して、世界中の豊年満作を祈ります。不二国際御神田は、集う皆様の赤誠、御奉仕で守り育ててまいります。

防災SOS構想

二〇二四年十月より、不二阿祖山太神宮としての「防災SOS構想」モデルづくりプロジェクト」が開始されました。

このプロジェクトは、不二阿祖山太神宮、全国の崇敬奉賛会、認定NPO法人地球と共に生きる会、農業生産法人(有)地球が合同で実施するものです。

現在、太神宮の境内には七棟のツリーハウスが設置されています。これらは、災害時の避難施設としての機能を備えており、参加者や避難者の安全を確保することを目的として建設されました。内閣府が警鐘を鳴らしている南海トラフ地震への備えとして、境内のツリーハウス周辺には、数百人規模の避難者を受け入れられる体制づくりに向けて整備中です。具体的には、備蓄倉庫の設置や、災害時に仮設テントを設営できるデッキエリアの建設が進められています。

多くの方のご協力により、第一段階としてデッキエリアが完成しました。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。今後も引き続き、このプロジェクトへのご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

デッキ作り



10月20日 防腐剤塗り



10月13日 基礎造り



10月21日 基礎造り



10月27日 材料の運び込み



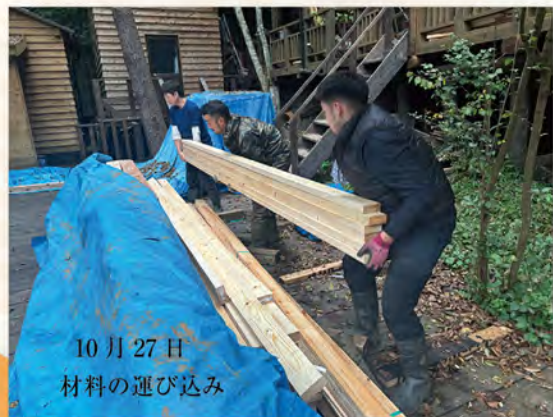
10月21日 防腐剤塗り



10月27日 基礎造り



10月27日 防腐剤塗り



10月27日
材料の運び込み



全国の崇敬奉賛会のメンバーが集まり、男性はデッキの組み立て作業を、女性は材料への防腐剤塗布作業を担当し、協力して工事を進めました。



11月8日 柵作り



11月8日 板張り作業



11月1日 板張り作業



10月27日 基礎造り



11月12日 デッキ完成！
ご協力いただきました皆様、真に有難うございました。



11月4日 基礎造り



10月29日
材料の選び込み



11月4日 柵作り

11月4日
防錆剤塗り



備蓄倉庫

備蓄倉庫も
デッキ作りと
同時に開始され
着々と進んで
おります。



10月29日 板張り作業



年頭祈禱

年頭祈禱とは、

親神様からの「お年玉」の
ようなものでございます。

世界平和と崇敬奉賛会の皆様から
寄せられた個々の願いを、
元主一太御神様（元旦神）に
祈禱する祭事でございます。
期日までにお申し込みいただいた
年頭祈禱は、一ヶ月の間、当神宮の
大宮司が祈禱いたします。その後、
年が明けた令和八年一月一日の
午後二時から当神宮の境内地にて
皆様の大切な願いが込められた
申込用紙をお焚き上げいたします。
可能であればお焚き上げにご参列
いただけますと幸いです。



- 1、願いごとは、簡潔にひとつまでご記入ください。
 - 2、ご記入には、出来るだけ筆または筆ペンをお使いください。
 - 3、初穂料は3,000円以上からお願いします。
 - 4、必ず、申込用紙と初穂料を一緒に封筒に入れてください。
 - 5、申込み期限は、2025年11月30日必着となります。
 - 6、郵送先
〒403-0002
山梨県富士吉田市小明見 5-5-18
- ・題名
健康 合格 商売繁盛 家内安全 恋愛成就 交通安全
厄除け 子宝 安産 神恩感謝 その他
- ・初穂料 ※祈願内容に相応しい初穂料をお納めくださいますようお願い申し上げます。
3,000円以上

※状況により変更が生じることがございます。

お申込期日 2025年11月30日(日)まで

不二阿祖山太神宮 初詣

二〇二五年一月一日(水)～十四日(火)
社務所開所時間 九時～十六時



不二阿祖山太神宮

ナレーションキャラクター

都留ノ宮七五三(なごみ)

※お正月限定の授与品等、最新情報は

こちらからご確認ください。



Instagram

2025 厄年表 (数え年)

前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄
男性 大厄42歳			女性 大厄33歳		
2002年(平成14年) 24歳うま	2003年(平成15年) 25歳へび	2004年(平成16年) 26歳たつ	2008年(平成20年) 18歳おとら	2007年(平成19年) 19歳いぬ	2006年(平成18年) 20歳ういぬ
1985年(昭和60年) 41歳うし	1984年(昭和59年) 42歳おとら	1983年(昭和58年) 43歳いぬ	1994年(平成6年) 32歳いぬ	1993年(平成5年) 33歳とり	1992年(平成4年) 34歳さる
1966年(昭和41年) 60歳うま	1965年(昭和40年) 61歳へび	1964年(昭和39年) 62歳たつ	1990年(平成2年) 36歳うま	1989年(昭和44年) 37歳へび	1988年(昭和63年) 38歳たつ
			1966年(昭和41年) 60歳うま	1965年(昭和40年) 61歳へび	1964年(昭和39年) 62歳たつ

新春祈禱・祈願

期間：元旦～14日まで

※お正月限定特典有り

※境内にてちだま茶屋もオープン予定です。



社務所にて熊手、各種お守り、おみくじ、
お正月限定御朱印紙等頒布予定です。

※写真は一例です。



水引宝船



御神札



御守り



御守り



お守りステッカー

※お正月限定もご用意致します。

各種SNSのご紹介

不二阿祖山太神宮



〈ライブ配信のお知らせ〉

月に一度の月霊感謝のみ祭りを、崇敬奉賛会の会員様限定内容でライブ配信を行っております。視聴をご希望の方は、下記メールアドレスまでご連絡いただけますようお願い申し上げます。

✉ fujiasoyamadaijinguu@gmail.com



※一般の方は、不二阿祖山太神宮公式ホームページのトップページ「月霊感謝のみ祭りライブ配信」からご覧いただけます。

認定NPO法人 地球と共に生きる会



「未来の子ども達に、美しい地球を、そして大自然と共に和して生きてきた日本古来からの生き方を残してあげたい」という大きな目標の下、あらゆる角度から善化活動を推進している団体です。

このYouTubeチャンネルでは、「人と自然が調和した生き方」や、玄米粉料理のワークショップ「体が喜ぶ食材とレシピ」が配信されています。

FUJISAN 地球フェスタ WAの事務局を務めています。

FUJISAN 地球フェスタ WA



不二阿祖山太神宮は、FUJISAN 地球フェスタ WAの「親子稲作体験 お田植え祭・収穫祭」の祭事委託を受けております。

このYouTubeチャンネルでは、「親子稲作体験 お田植え祭・収穫祭」の様子や、地球フェスタの紹介等が配信されています。

神道交流会



- ◆場所 太神宮会館
住所：山梨県富士吉田市大明見 3537
- ◆対象者 正会員・準会員・一般
神道について知りたい方、学びたい方
ご参加をお待ちしております。
- ◆参加費 無料
- ◆時間 13時～14時 ※3月16日(日)のみ11時～12時
- ◆申込方法 お電話かFAX(氏名と連絡先をご記入の上)
にてお申込みをお願い致します。
当日参加もできます。
TEL 0555 (24) 7762 (9時～18時まで)
FAX 0555 (24) 7763

◆2025年 年間予定

1月19日(日) / 2月11日(火・祝) / 3月16日(日)
4月14日(月) / 5月12日(月) / 6月16日(月)
7月21日(月・祝) / 8月11日(月・祝) / 9月15日(月・祝)
10月13日(月・祝) / 11月24日(月・振休) / 12月15日(月)



2024年の神道交流会の様子



2025年 年間行事

7月	5日(土) 二十五周年大祭、月霊感謝のみ祭り、蛍復活奉告祭	
	13日(日) 盆帰幽招魂祭	
	21日(月・祝) 神道交流会	
8月	3日(日) 世界恒久平和祈念供養祭、月霊感謝のみ祭り	
	8日(金) 平和特別祈祷祭	
	11日(月・祝) 神道交流会	
	15日(金) 盆帰幽招魂祭	
	17日(日) 全国合同稲穂収穫祭	
9月	7日(日) 月霊感謝のみ祭り	
	15日(月・祝) 神道交流会	
	21日(日) 収穫祭(御神田)	
	23日(火・祝) 彼岸帰幽招魂祭	
10月	5日(日) 月霊感謝のみ祭り	
	13日(月・祝) 神道交流会	
11月	2日(日) 世界鎮火祭、月霊感謝のみ祭り	
	9日(日) 七五三	
	15日(土) 七五三	
	16日(日) 七五三	
	23日(日・祝) 新嘗祭	
	24日(月・振休) 神道交流会	
12月	7日(日) 大宝開良霊祭、月霊感謝のみ祭り	
	14日(日) 煤払い神事	
	15日(月) 神道交流会	
	27日(土) 奉納餅つき	
	31日(水) 越年祭	

1月	1日(水・祝) 元旦祭	
	12日(日) 新年祭、月霊感謝のみ祭り	
	19日(日) 道祖神祭(どんど焼き)	
	19日(日) 神道交流会	
2月	2日(日) 立春大祭、月霊感謝のみ祭り	
	11日(火・祝) 神道交流会	
3月	2日(日) 月霊感謝のみ祭り 流し雛・火成祭り奉告祭	
	9日(日) 四股踏み祭	
	12日(水) 御鋤祭・水神祭	
	16日(日) 神道交流会	
	20日(木・祝) 彼岸帰幽招魂祭	
4月	6日(日) 月霊感謝のみ祭り	
	13日(日) 全国合同お田植え祭	
	14日(月) 神道交流会	
	20日(日) 水引き・四股踏み祭(御神田)	
5月	4日(日・祝) 月霊感謝のみ祭り、端午の節句奉告祭	
	12日(月) 神道交流会	
	18日(日) お田植え祭(御神田)	
6月	1日(日) 天地四方拝、月霊感謝のみ祭り	
	16日(月) 神道交流会	